



明日を担う子どもたちのための施策も充実（東保育所で）

総務費

建設工事などに係る電子入札システムは、県と共同で平成十七年度中の一部運用を目標に開発を進めます。十二月五日に迎える市町村合併を円滑に行うため、情報システムの統合やネットワーク構築などの準備を進めるとともに、合併後の新しい前橋市の都市像を描く次期総合計画を策定するための基本フレームづくりなどに取り組みます。

市民ポータルサイト構築推進事業では、本年度の取り組みとして、市庁舎や公共施設に設置した「まえば

歳出

一般会計

総務費の主な事業	は新規事業
建設工事などに係る電子入札システム開発	3,200万円
市政の総合企画事業	540万円
都市交流推進事業	42万円
前橋・高崎連携市長会議関係	27万円
だんべえフェスタ支援	300万円
私学振興事業	1億7,990万円
市町村合併の推進	655万円
情報化合併推進事業	12億1,788万円
市民ポータルサイト構築推進事業	3,315万円
男女共同参画推進	692万円
バス路線維持対策補助金	1億5,650万円
鉄道軌道整備等補助金（上毛電鉄活性化）	4,942万円
交通バリアフリー推進事業	700万円
環境基本計画の推進	791万円
窓口運営事業（証明サービスコーナー新設など）	2,936万円

民生費

障害者福祉では精神障害者施設の充実を図るとともに、ホームヘルプサービスをはじめとした居宅支援などを引き続き進めます。

「シネット」の機能を本市のホームページに移行。自宅のパソコンや携帯電話から施設の予約や情報入手ができるシステムの構築を進めます。

交通政策では、バス路線維持対策に引き続き取り組むとともに、JR前橋駅などを中心とする重点整備地区のバリアフリー化を実施するための基本構想を新たに策定します。

また、市民サービスの拡充を図るため、中心市街地に設置したにぎわい課に、土日曜と平日の時間外にも開設する証明サービスコーナーを設置します。

民生費の主な事業	は新規事業、()は歳入減
生活保護費支給事業	44億5,000万円
精神障害者福祉施設整備費補助事業	983万円
ねんりんピックぐんま	
前橋市実行委員会補助	3,615万円
老人福祉センター管理運営事業	3億797万円
次世代育成支援行動計画策定	380万円
放課後児童対策充実事業	3,163万円
第3子以降の保育所(園)	
保育料無料化	(1億6,965万円)
認可外保育施設利用者保育料補助	480万円
児童手当等支給事業	12億7,248万円
児童扶養手当認定支給	8億6,777万円
特別保育の実施	3億7,706万円
福祉医療費支給	15億5,785万円

高齢者福祉では、お年寄りが安心して暮らせるための事業に取り組むとともに、民間施設整備の誘導を図りながら、施設入所待機者の解消に努めます。また、十月に開催される「ねんりんピックぐんま」の前橋市実行委員会に対し、本市が担当する三種目の経費などを補助します。

児童福祉では、安心して子どもを産み、育てられる環境を整えるため、市立保育所で低年齢児保育の拡充を図り、私立保育園でも延長保育や一時保育の実施園を増やすなど、特別保育の充実に一層努めます。保育所(園)に通園する第三子以降の保育料無料化と認可外保育施設利用者の保育料補助も引き続き行います。

また、少子化対策をより幅広い観点から推進するため、平成十五年度に実施した調査結果を受けて、「次世代育成支援行動計画」を策定します。